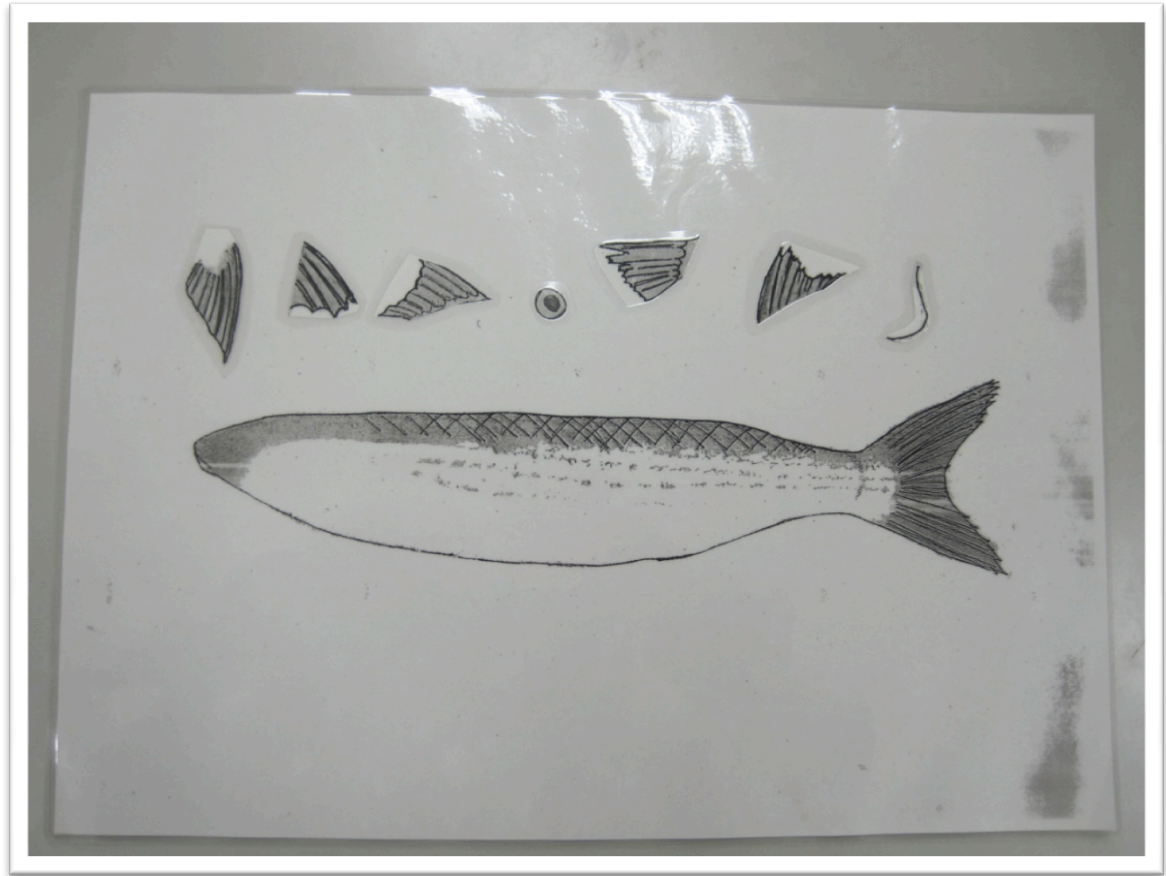


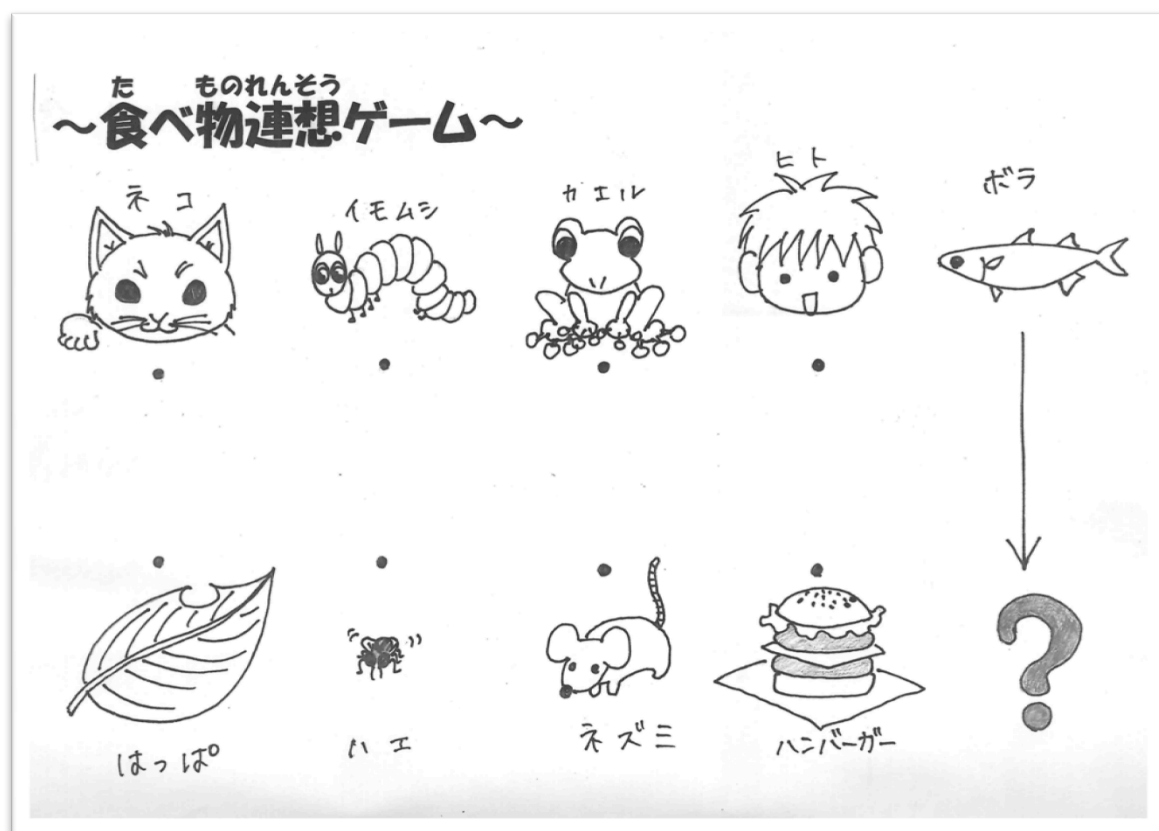
## ボラMugil cephalus を用いた水圏環境教育プログラムが参加児童に与える影響

|     |   |
|-----|---|
| 著者  | 神崎 かおり, 佐々木 剛   |
| 雑誌名 | 水圏環境教育研究誌   |
| 巻   | 3   |
| 号   | 1   |
| ページ | 1-30  |
| 発行年 | 2010-03-15  |
| URL | <a href="http://id.nii.ac.jp/1342/00000359/">http://id.nii.ac.jp/1342/00000359/</a> |

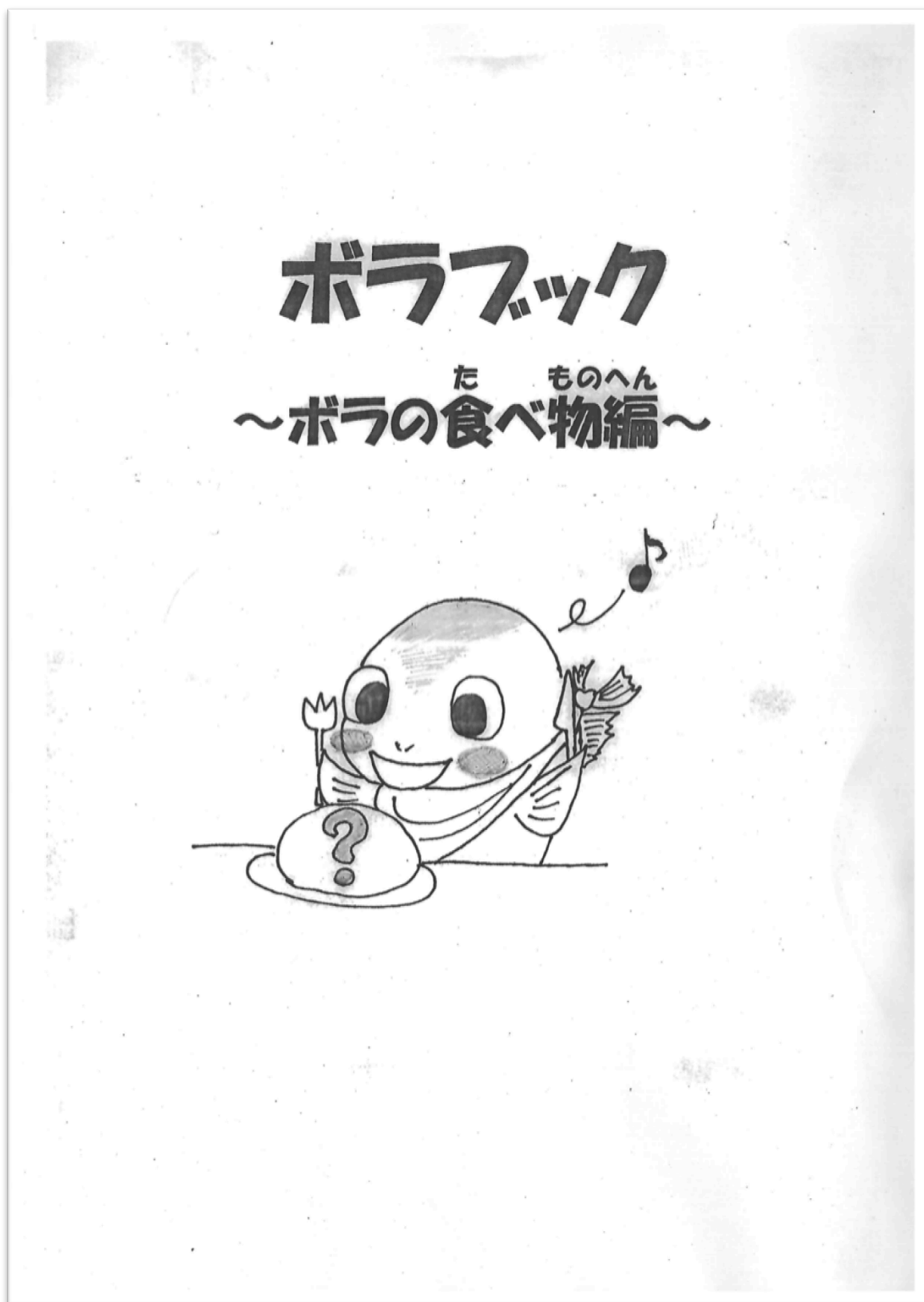
資料1 ボラの福笑い



資料2 食べ物連想ゲーム



資料3 本プログラムにおいて使用したテキスト「ボラブック」表紙





# 浜辺の生きものの探検隊 ～こんな生きもの見つけたよ～

見つけた生きものに ☒ チェックしよう!

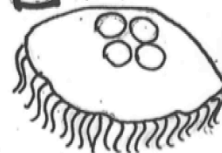
☐ ボラ



☐ ハゼ



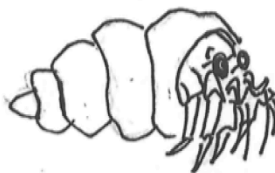
☐ クラゲ



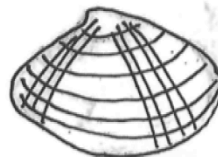
☐ カニ



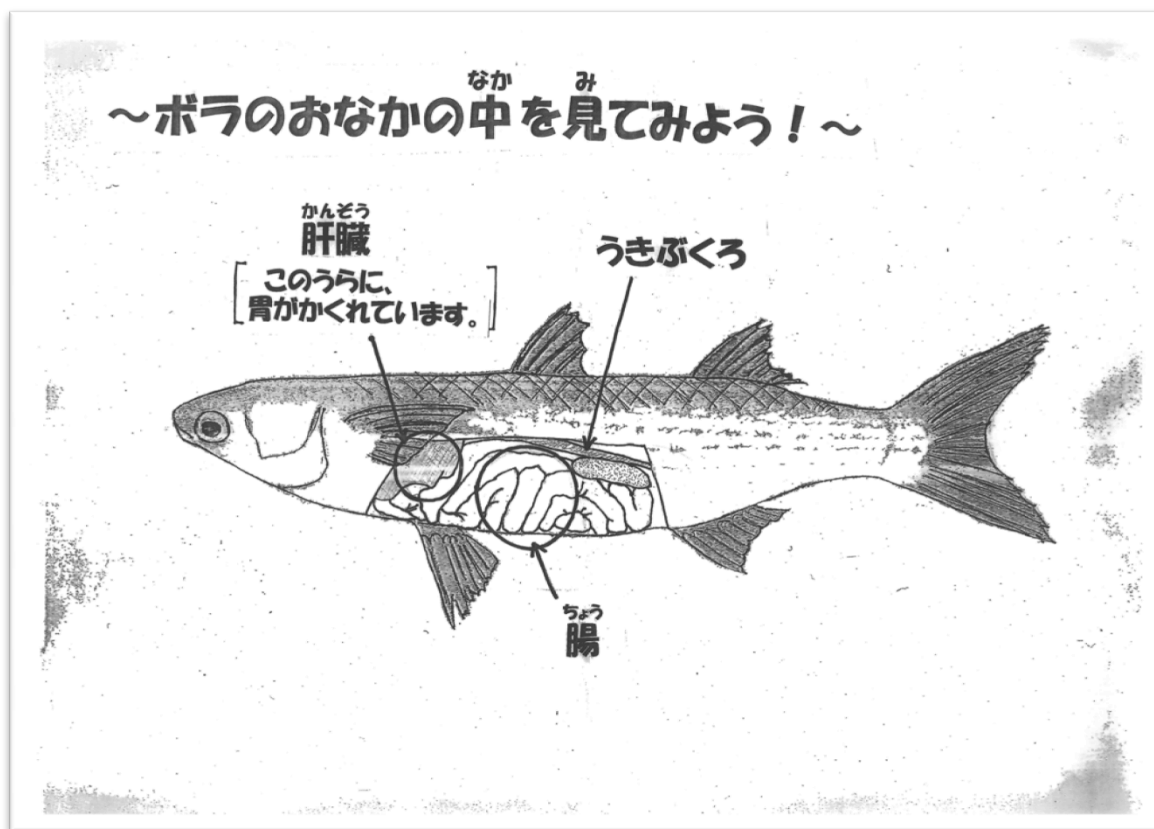
☐ ヤドカリ

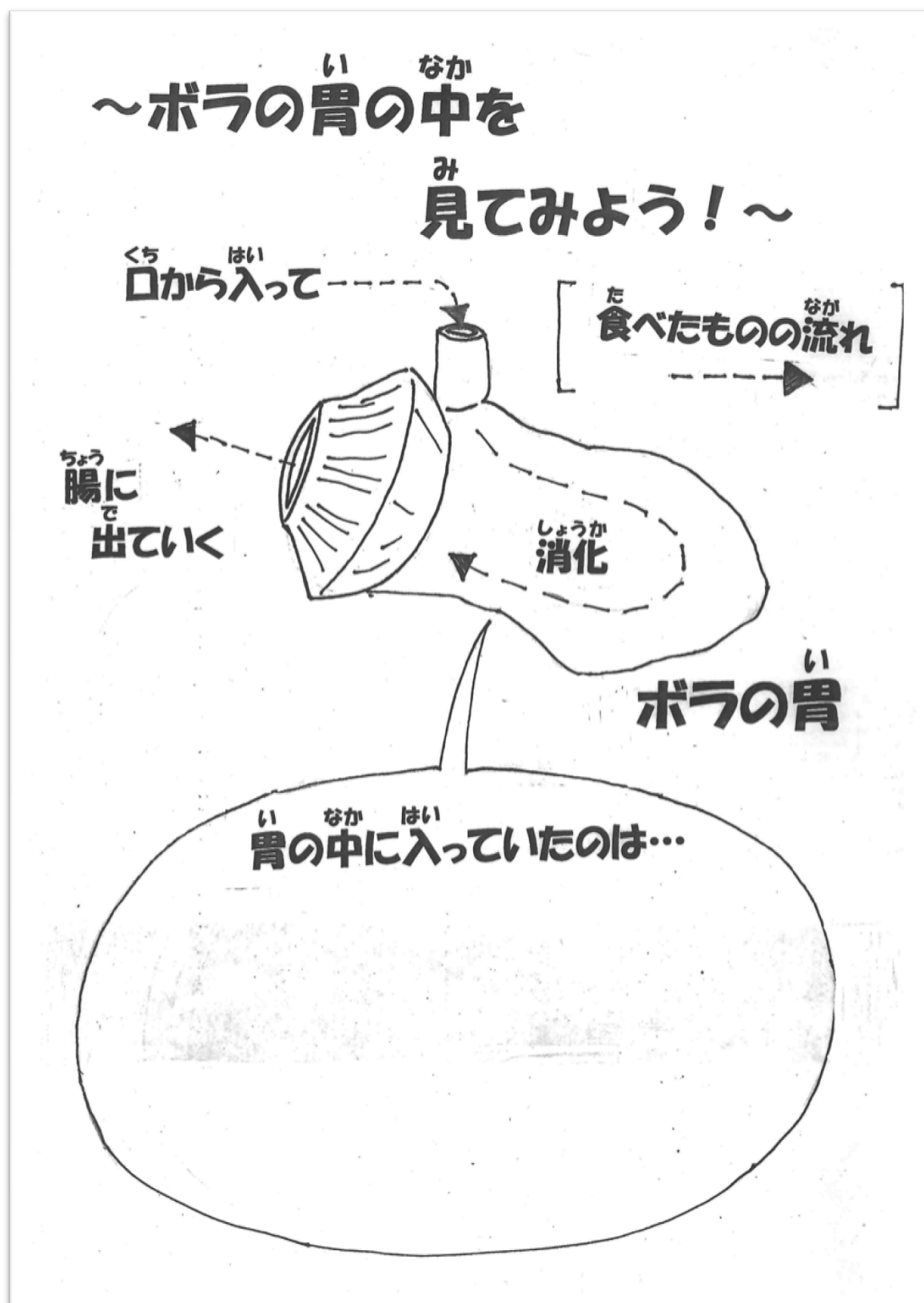


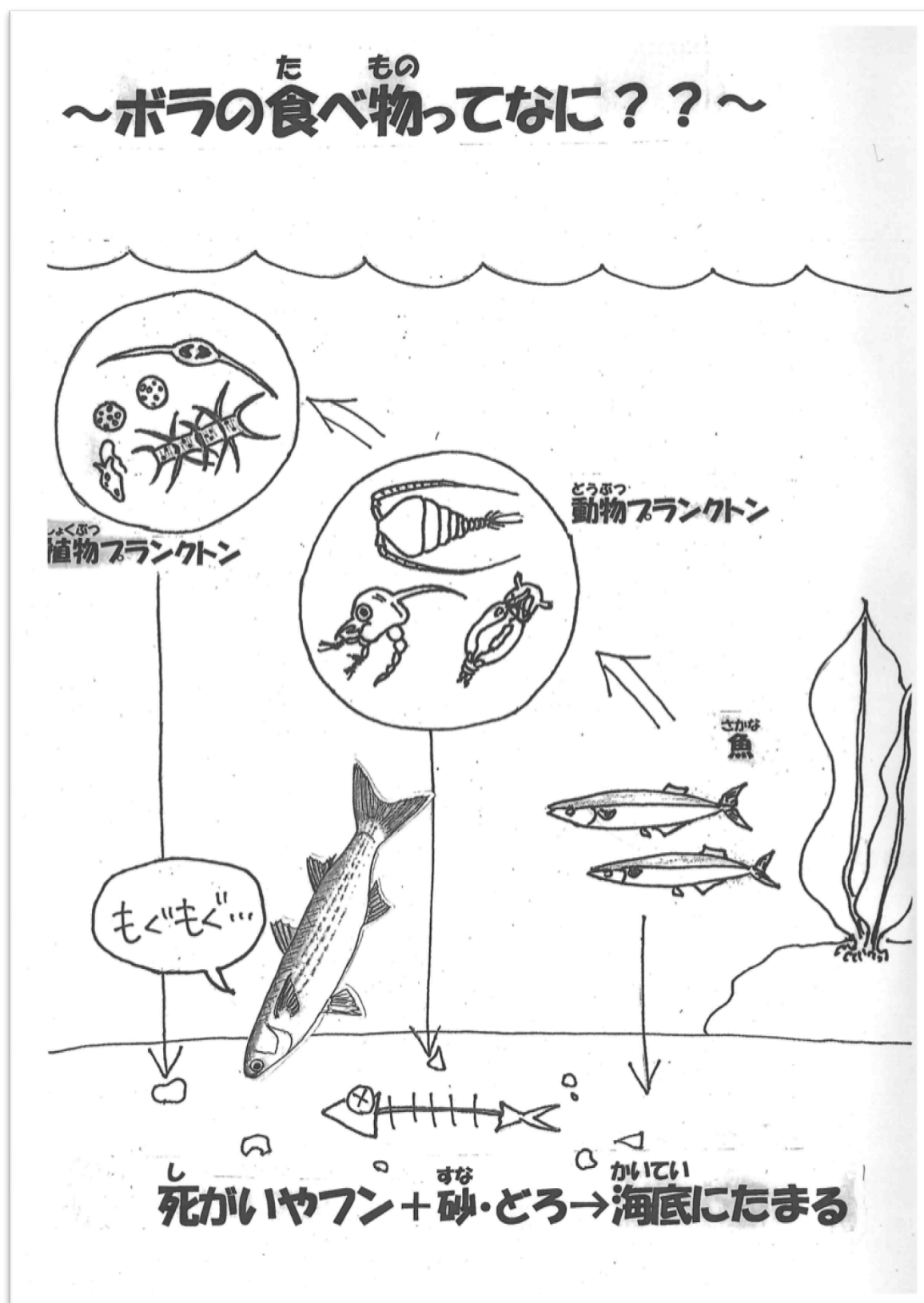
☐ アサリ



上にはなかった生きもの

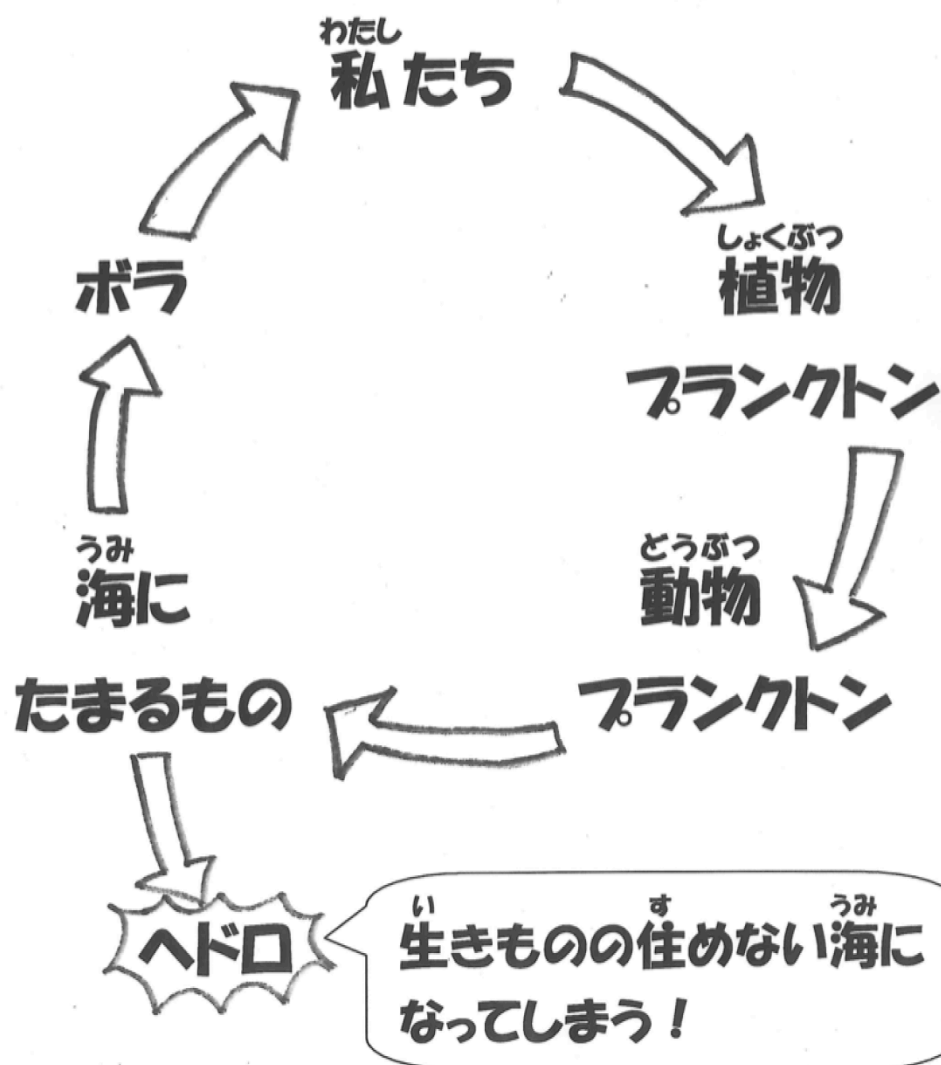








# ～わたしたちと海の生きものは つながってる！？～



資料10 本プログラムにおいて使用したテキスト「ボラブック」7ページ目  
(プログラム1でのみ使用)

## ～ふるはま子どもボラサミット～

**Q1. 私たちとボラは、どのようにかかわっているでしょう？**

**Q2. 東京の海の近くで暮らしている私たちが、東京の海のために明日からできることは何だと思いますか？**

資料 1 1 本プログラムにおいて使用したテキスト「ボラブック」8 ページ目  
(プログラム 1 でのみ使用)

～ふるはま

## 子供ボラサミット宣言～



私たちは、東京の海とこれからもずっ  
と一緒に生きていくために、



します！

平成21年7月26日(日)

浜辺の生き物探検隊



## ～ボラくんからの メッセージ～

ボラだけじゃなくて、  
ほかにも色々な生きものが  
みんなとつながっているよ！



そして、これからもずっと  
仲良くしていく方法を  
考えてほしいんだ！